

<シニア世代向け講座>



【2019年度の講座の様子を紹介します】

<講座内容>

理学療法学科の先生より、理学療法士を育成するにあたり、必要不可欠となっている模擬患者（SP：Standard Patients）の存在について、説明を受けました。模擬患者とは、どういうものなのか？ なぜ、模擬患者が必要なのか？を学びます。

講義を受けた後、現在、SPとして活動している方たちによる、SPとしての活動状況やSPとしてのシナリオ（実施状況）を見学していただきました。

<参加者の感想>

- SPというものがあるのを初めて知りました。今の学生さんは年輩者とかかわることが少なく、その中で理学療法の勉強をするのはとても大変な事だと知り、是非協力したいと思います。
- これからの長寿社会において理学療法士の必要性を感じました。そのためにも質の良い理学療法士の育成にSPの存在が不可欠という事が理解できました。

